

〔曲名〕 Valse Espagnole

〔曲種〕

〔作曲者〕 Ernesto Koelher

エルネスト ケーラー

〔選曲〕 中野二郎

Jiro Nakano

作者はイタリアのモデナに生まれた（1849-1907）のフルーティスト。

始め父からフルートを学び、モデナの宮廷管弦楽団の第一フルート奏者となり、

その後ウキーン劇場、更にセントペテルスブルグの帝室管弦楽団の第一フルート奏者となり此処で亡くなった。

オペラや舞踊曲の外に沢山のフルート曲の作品がある。

本曲は作品57番、彼の友であり弟子であるAlexandre Barinff氏に贈られてある。

かつて筆者はこの人の美しい子守唄を編曲したが、スペイン風と称しながら、

むしろイタリア的で旋律が美しく1891年に出版を見たものである。

イタリアのマンドリン独奏家レオポルド・フランチャが愛奏していた曲でもある。

マンドリン古典合奏曲集12集より